

マニュアルの使い方

- ◆このマニュアルは Q&A 方式になっています。左側のページの一番上に質問項目を、その下に自閉症の特性の説明と支援方法を書いています。<支援1>では知的障害を伴う子どもの場合を、<支援2>では知的障害のない子どもの場合を想定し、いくつかの支援方法を①②③～の箇条番号で提案しています。
- ◆右側のページには、下の例のように「学級担任の記録（メモ）」としてマニュアルの利用回数と支援の具体的な内容を記録する欄があります。左ページのQ項目を参照した場合は、「正」の字などを記入して、利用（参照）回数を記録できるようになっています。
- ◆また、左ページの<支援1><支援2>の具体的な支援方法には①②③～の通し番号がついていますので、使用された先生がどの番号の支援方法を実施したか、またその結果はどうであったかなどを、右ページの「対象児の問題」「教師やクラスの子どもの対応」「対応後の対象児の様子」の欄に記入して頂けるようになっています。この欄を利用して対象児の理解を深め、先生方のオリジナルな対応を膨らませて頂ければ幸いです。

<記入例>

学級担任の記録（メモ）

<項目の利用回数>

正 正 T

月/日	対象児の問題	教師やクラスの子どもの対応	対応後の対象児の様子
4/10	〇〇ちゃんがチャイムがなっても教室にもどらない。	友だちが声をかけてももどらないので、教師が呼びに行つた。	教師が指示するともどった。
4/12		① 休み時間が始まる前に、チャイムでもどるよう個別に約束した。	やはりチャイムがなってもどちらなかつたので、呼びに行つた。
4/14		⑤ きちんとまどつたら表にシールをはるようした。	友だちが声をかけるとゆくりだがまどつた。

※Q2の<支援1>の①と⑤の支援方法です。